令和7年12月22日

<u>インフルエンザ様疾患発生報告書(新規、継続)</u>

〇 〇 保健所 御中

(ふりかな)			000								(દ. દા	がた	\ \ \ \	00	000	20				
			○○○ ○○保育園						(ふりがな) 施設長氏名			` -									
			001	林育園							他				00						
所 在 地				\bigcirc	TEL: 000-0000																
	171 1.	تام ۲			ا ا								担	当者	名:	00	0	0			
	口力	拖設閉鎖	鎖		月		日	(E	侍) '	~	月		E	7	まで					
				2	2歳児	クラス	ス		1	2月	22	2日	(13	時)	~	12 .	月	23 E	l まで	
		☑クラス閉鎖			歳児	クラス	ス			月		日	(時)	~		月	日	まで	
					歳児	クラス	ス			月		日	(時)	~		 月	日	まで	
					歳児	クラス	ス			月		日	(時)	~		 月	日	まで	
措置内容																		(A)	のうち	(D) - 7	
片片													在籍	数	インフル	ルエンザ様		(B) のうち			
容	□クラス閉鎖 同年クラスが																	罹患者数	欠席者数		
																(A)		(B)	(C)	
				歳児		組	月	В	(H±	」	——月		日まで	;	•	, 		· - /	(- /	
	複数ある場合				組					」/ 身)~			日まで								
			歳児		組		日			· 字)~			日まで								
			歳児		<u>~~</u>	 月	— 日			f) ~			日まで								
				原 以 ブレ		_				μτ	1)			<u>пъ</u>	<u> </u>	-1	 /\		·-·		
				frfr 1/1	(A) のう [†]			(B)	のう	のうち									ンフルエ		
ク・	ラス	(クラ		籍数	インフルエンサ゛様		欠席者数		数									道炎症状 フルエン			
		ス数			ł	罹患者	参							も含め			· ·	1 🗸	<i>> </i>) 14 ·AC	
				(A)	(B)		(C)				_										
Οj	歳児	2		1 5			3			2	熱(38°C)	、頭	痛、腹	痛、「	咳、咽	頭痛	、鼻フ	k、その1	也()
1 j	歳児	1		1 5			1			1	熱(38°C)	、頭	痛、腹	痛、「	咳、咽	頭痛	、鼻刀	k、その1	也()
2 j	歳児	1		1 5	5		5		5	熱(38°		こ)、頭痛、腹痛		痛、「	咳、咽	頭痛	、鼻刀	k、その1	也()	
3 歳児		1		1 5			0			0	熱(°C)、頭	頁痛、腹	痛、	咳、咽	頭痛	、鼻	水、その	他()
4 歳児		1		1 5			0			0	熱(°C)、剅	頁痛、腹	痛、	咳、咽	頭痛	、鼻	水、その	他()
5歳児		1		1 5	0		0		0	熱(%)、頭痛、腹痛		痛、	系、咳、咽頭症		痛、鼻水、その		他()	
Ī	<u></u>	6		9 0			9			8											
インフルエンザ様疾患				患	歳	児	,	人入	.院時	期		症状	: (卢	具体的	に記	入の	こと))			
1 -	111	による入院者(重症者)			_ `	_		月	В	(予定)										
		院者(重	を しゅうりょう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅう しゅう	首)	月	日~	•	Л	Н	()	,										
		完者(重	直症 者		月 〇罹患							(言	亥当	部分に	OF	门)					
によ	る入隊	院者 (重 ——— 持 記 事				者数(は、 ^比	曽加・	減少	> 傾[——— 句 _	 (言 A 型	亥当	部分に B型		河) 不「	明				

- 注1 本年度9月以降に初めて臨時休業を行った場合又は前回の新規・継続の報告から1週間以上経過している場合には「新規」として報告すること。
 - 2 前回の新規・継続の報告から1週間に満たない間に、報告の措置内容に変更が生じた場合には、「継続」として報告すること。(措置内容に変更がない場合は「継続」の報告不要。)
 - 3 クラス閉鎖の場合も、施設全体の状況を記入すること。
 - 4 「(A)のうちインフルエンザ様疾患罹患者数」には、医療機関等における検査によりインフルエンザと診断された 者のほか、高熱、上気道炎症状、全身倦怠感等の全身症状を有し、インフルエンザが疑われる者も含めること。
 - 5 インフルエンザウイルスの型(A型、B型)の情報が得られたときは、「その他」の欄にその旨記載すること。
 - 6 「発症 10 日以内の海外渡航者」については、確認できる範囲で記入すること。

インフルエンザ様疾患発生報告書(新規、継続)

〇 〇 保健所 御中

(ふりがな)			000						(ふりた	がな) (00	000	00				
j	施言	设 名		00億	保育園					施	没長	氏名		00	0	0			
所在均				00=	±000					I	Tel	: 00	00-	-OC	00-	00	00		
	ב1 ולי	王 地		001	市〇〇〇						担	当者	名:(00	0	0			
	口方	拖設閉鎖	溑		月	日	(時)	~	月		E	l į	きで					
				2	2歳児クラ	ス		12 月	24	日	(9	時)	~	12	月	25日	まで	
	D /	 ☑クラス閉鎖			3歳児クラ	ス		12 月	24	日	(9	時)	~	12	月	25日	まで	
		ノハ (オ):	以		歳児クラ	ス		月		日	(時)	~	ļ	月	日	まで	
+#					歳児クラ	ス		月		日	(時)	~	J	月	日	まで	
措置内容	□クラス閉鎖 同年クラスが 複数ある場合																のうち	(B) のうち	
内灾														在籍	数		エンザ・様	欠席者数	
T															.		罹患者数		
								_						(A))	(B)	(C)	
				歳児		月			詩)~	月		日まで							
				歳児		<u>月</u>	<u>日</u>		詩)~			<u>日まで</u>							
	<u> </u>		歳児		<u>月</u>	<u> 日</u>		寺)~	<u>月</u>		日まで								
		<u> </u>		歳児		<u>月</u>	日	(#	寺) ~	月		<u>日まで</u>	15 / 2	-11-	 //		\		
			-t- 6-t- 101		(A)のうち インフルエンサ [*] 様 疾患罹患者数 (B)		(B)のうち 欠席者数 (C)										フルエ		
クラ	ラス	ス数		籍数											i熱、上気道 「し、インフ				
				(A)								も含め							
	5 10								±+ /	2000)	==.	<u> </u>	. 	- m==.=		、鼻水、その		<u></u>	
	表児	2		1 5															
1 肩	 表児	1		1 5	2		1		熱(38°C)	38℃)、頭痛、腹痛			、咽.	頭痛.	. 鼻水	、その他	<u>b</u> ()	
2 歳児		1		1 5	1 0		1 0		熱(38°C)	38℃)、頭痛		痛、哆	友、咽.	頭痛.	. 鼻水	、その他	<u>ቱ</u> ()	
3 肩	歳児	1		1 5	7		7		熱(°C)、頭	痛、腹	痛、	亥、呕	頭痛	、鼻フ	k、その1	也()	
4 歳児		1		1 5		0		0	熱(°C)、頭	痛、腹	痛、	亥、呕	頭痛	、鼻刀	k、その1	也()	
5 肩							1			°C)、剅								(th ()	
	表児	1		1 5		1		1	熱(°C)、頭	痛、腹	痛、	亥、呕	頭痛	、鼻フ	k、その1		
Ī		1 6		1 5 9 0		2 4		1 2 1	熱(°C)、頭	痛、腹	痛、「	亥、呕	頭痛	、鼻刀	k、その1		
	歳児		様疾	9 0	2歳児	2 4	人 入院	2 1	熱(症状	(具	体的	に記ん				k、その1		
イン	歳児 計 ノフル	6		9 0	2歳児 12月23	24		2 1		症状	(具		に記ん				k.その1		
イン	歳児 計 ノフル	6 エンザ		90		24 1) 日~	12月2	2 1 完時期 25 日 (予	定)	症状 発熱	(具 、け	体的	に記 <i>。</i> ん	入の			k、その1		
インによ	歳児 汁 /フル :る入『	6 エンザ	[症	多 () () () () () () () () () () () () ()	12月23	24 1) 日~ 対は、世	12 月 2 曽加・源	21 完時期 25日(予 域少 傾	定)	症状 発熱	(具 、け	·体的 いれ	に記. ん こ ○ 印	入の	こと)		k、その1		

- 注 本年度9月以降に初めて臨時休業を行った場合又は前回の新規・継続の報告から1週間以上経過している場合には「新規」として報告すること。
 - 2 前回の新規・継続の報告から1週間に満たない間に、報告の措置内容に変更が生じた場合には、「継続」として報告すること。(措置内容に変更がない場合は「継続」の報告不要。)
 - 3 クラス閉鎖の場合も、施設全体の状況を記入すること。
 - 4 「(A)のうちインフルエンザ様疾患罹患者数」には、医療機関等における検査によりインフルエンザと診断された 者のほか、高熱、上気道炎症状、全身倦怠感等の全身症状を有し、インフルエンザが疑われる者も含めること。
 - 5 インフルエンザウイルスの型(A型、B型)の情報が得られたときは、「その他」の欄にその旨記載すること。
 - 6 「発症 10 日以内の海外渡航者」については、確認できる範囲で記入すること。